



## 富士宮の酪農

富士山西麓（朝霧高原）を中心に酪農が  
発展し、各地域で高品質な牛乳を生産して  
います。中でも富士宮地区酪農家有志と当  
JAが出資して作る富士の国乳業（株）では、  
富士・富士宮の公立小中学校の給食に富  
士宮産の牛乳を提供しています。良質な家  
畜ふん堆肥も豊富に生産されています。

## 営農アドバイザーから

富士宮営農経済センター  
富士宮地区販売課

しだ たくみ  
**志田 卓幹**

中野さんは、平成20年に県内でも先駆け  
て「搾乳ロボット」を導入し、1日の搾乳回  
数・乳量増加に努めています。耕種農家と  
連携し、良質な堆肥による環境保全型農業  
を進めています。

JAでは酪農家と耕種農家との連携強化  
をより促進し、堆肥と飼料用稲わらの相互  
提供の仕組み構築を図ります。



## 堆肥の利用促進 生産者みんなで元気になる 環境保全型農業目指す

### 常に牛と向き合い良質な牛乳を生産

富士宮市の北東部、富士山麓の冷涼な村山  
地区にある中野牧場。代表の中野学さんは東  
京農業大学を卒業後、亡きお父さまの後を継  
ぎ22歳で就農しました。

「就農当初は牛の分娩の時に亡くした命も  
あり、他の農場だったら助けられたかもしれ  
ないと自分のふがいなさを悔やんだ。だがそ  
れをばねに、次こそはとの思いでこれまでひ  
たすらに牛と向き合ってきた。常に牛のこと  
を考える毎日」と話します。

少人数経営のため「搾乳ロボット」を導入

### 堆肥でつなぐ酪農と耕種

中野さんは、環境保全型農業の確立を目  
指し、堆肥生産にも力を入れます。堆肥を  
有機JAS規格に適合させるため、配合す  
る木材チップも天然のものを使用。季節ごと  
に外気温を考慮して、適切な水分量と温度管  
理で発酵を促します。茶園用や野菜畑用など

して作業の効率化を図ると共に、従業員と  
業務を分担しながら良質な牛乳生産に努  
めています。「気候や牛の体調で餌への食  
いつきが変わるため、日々きめ細かく牛を見  
ながら一頭ごとに餌の配合を変えて与えて  
いる。ストレスをかけず健康的に過ごせる  
環境を整えることで、牛たちもおいしい牛  
乳を生産してくれる」と優しく牛を見つめ  
ます。

### 相互交流で地域農業を活発に

富士・富士宮・沼津市の酪農家と茶生産  
者、農林事務所、市、JAなどで構成する  
「富士山麓堆肥利用促進協議会」では、堆肥  
の活用促進、有機栽培茶の拡大と海外輸出  
を目標にしています。中野さんも同会の会  
員として「堆肥需給・供給生産者が交流を  
深め、相互に元気になれば環境保全型農業  
も活性化します。安全・安心が求められる中、  
酪農家も一体となり質の良い堆肥の生産を  
拡大したい」と意気込みます。

使用する作物に合わせて成分調整を行うほ  
か、堆肥を届けた後も生産者のほ場へ出向  
き、適応具合を確認します。「生産者のプ  
ラになるよう、常に一番の質で責任をもって  
提供したい」と話します。



「搾乳ロボット」をチェックする中野さん



良質な堆肥を作る堆肥舎

営農アドバイザーと話す中野さん（左）

# 農に生きる

～Challenge to my Dreams～

酪農家

なかの  
**中野**

まなぶ  
**学さん**  
(51)

富士宮市村山に在住。中野牧場代表。従業員1人と  
経産牛60頭、預託を含む育成牛20頭を管理。堆肥舎では  
有機JAS規格適合の完全発酵堆肥を生産し、耕種農家  
に供給している。JAふじ伊豆富士宮酪農部会 副部会  
長を務め、富士山麓堆肥利用促進協議会にも所属。